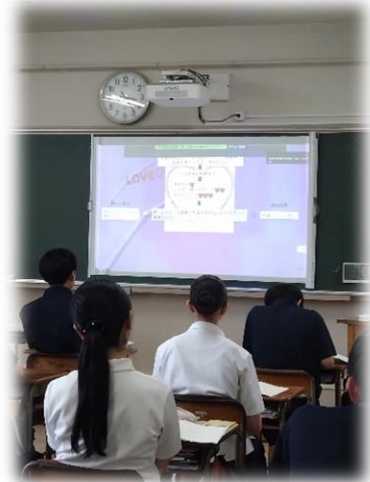


〔専門医による講話〕

- 1 テーマ 「性・いのちについて」
- 2 対象 全校生、教職員
- 3 専門医 島貫 洋人 医師
(島貫医院)
- 4 実施月 10月
- 5 内容(キーワード)
「生」と「性」



評価(あてはまるものに○をつけ、理由を記入)

①健康課題の解決について

- 有効だった
有効でなかった

<その理由>

*今まで学習してきたことの確認ができたこと。知りたいと思っていたが、自分で調べたり人に聞いたりしにくかったことについて知ることができたこと。いま世界で起きていること、世の中の動きなどこれから学んでいくことのきっかけとなったこと。

②保健教育における校内連携について

- 有効だった
有効でなかった

<その理由>

*性感染症、エイズ(1年)、性意識の変化と性行動への選択(2年)、妊娠出産と健康(2年)など、教科「保健」で学習後に講話を聴くことができた。

③校外の関係機関等との連携について(派遣専門医を含む)

- 有効だった
有効でなかった

<その理由>

*生徒にとっては、産婦人科医師からお話を伺う機会は少なく、貴重な機会となった。事前に緊急対応があり得ることの連絡をいただいております。事前にオンラインの接続テストを実施することができた。当日、緊急対応があったが、事前の打ち合わせをしていたため、無事にオンラインで講話を実施できた。

〔受講者の感想など〕

- 世の中には様々な人がいる。他人も自分も大事にしていこうと思った。
- 避妊だけでなくというピルの使い方を知ることができた。
- 「いやだ」「助けて」と言い合える関係を作っていきたい。

〔教科やその他の指導との関連性〕

- 今回講話で知った知識を「探究学習」へ活かす。

